

海部歴史研究会講演会

=近世への転換期と海部地域=

- ▶日時/2月9日(土)
午後2時~4時(午後1時30分開場)
 - ▶場所/甚目寺公民館 大ホール
 - ▶講演会/本能寺の変直後の織田重臣の動向
—『中国大返し』—
 - ▶講師/藤田達生氏(三重大学教授)
資料報告:「近世における蟹江合戦の認識」
報告者:花井昂大氏(蟹江町歴史民俗資料館)
 - ▶定員/800人
 - ▶参加費/無料
 - ▶申し込み/不要
- ☎ あま市美和歴史民俗資料館
☎052(442)8522(水・木曜日休館)

地域の歴史を学ぶ

—風変わった形式の講座を開催!
どなたでもお気軽にお越しください。

日程	内容
1月12日(土)	あいさいの民俗
1月26日(土)	遺物に触れる!あいさいの歴史
2月 9日(土)	絵図からよみとく尾張の歴史

- ▶時間/午後3時~4時
 - ▶場所/佐織公民館 ホワイエ
 - ▶参加費/無料
 - ▶申し込み/不要(途中帰宅も可)
- ☎ 佐織公民館 ☎(26)1123

ひな祭企画『茂左衛門家の雛人形』

入場無料

佐屋郷土資料室に収蔵されている江戸時代の雛人形についてクローズアップ!

- ▶日時/2月2日(土)~3月10日(日) 午前9時~午後4時 ※文化会館休館日を除く
 - ▶場所/文化会館内 佐屋郷土資料室
 - ▶その他/1(ひい)と7(な)の土日は解説員がいます。
2月10日(日)・16日(土)・17日(日)、3月10日(日)
- ☎ 生涯学習課 ☎(55)7137



平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災では、約6千400人の方が命を落とされました。家具の転倒や家屋の倒壊などが原因で亡くなった方が、全体の約8割にも上ります。早朝に発生し、多くの方が就寝中だったため、特にその被害が大きかったと言われています。

地震への備えとして、特に家具転倒防止の対策は比較的安価で、大きな効果があります。ご自身やご家族の身の安全のためにも、倒れそうな家具などがなければ点検し、地震に備えましょう。



家具転倒への備えを
~自分と家族のいのちを守る~

- ~できることからまず始める!~
身を守る安全空間の確保
 - ①家具などの配置を工夫しましょう
 - ◆部屋の出入口付近や廊下、階段などに物を置かない(避難経路確保)。
 - ◆寝室、小さなお子さまや高齢者のいる部屋には、なるべく背の高い家具を置かない。
 - ◆家具が倒れてくる方向には寝ない。
 - ◆家具の上に、重い物やガラス製品などを置かない。
 - ②転倒防止器具などで家具を固定しましょう
 - ◆L字金具などで壁に固定する。
 - ◆上下が分かれている家具は金具で連結する。
 - ◆開き戸タイプの家具は、開き戸ストッパーを取り付ける。
 - ◆ガラス戸には飛散防止フィルムを貼る。
 - ~自助から共助へ~
阪神・淡路大震災では、倒壊した家屋から救助された方のうち約8割が、家族や地域の方によつて救われています。大規模な災害の発生後には、地域の皆様による迅速な救助活動が、多くの方の命を救います。
 - 自助の対策が十分にできているという方は、共助の取り組みを意識してください。皆様の力が地域防災力を高めます。
- ☎ 消防本部予防課 ☎(26)1109